

考動



御幸中学校
2年学年だより
令和5年10月13日(金)
第11号

竜騰虎闘

～互いに力を尽くし絆を深めよう～

今週は、2Bの作文を紹介します。

競技や応援に対して頑張った姿勢や来年への意気込みなど
運動会への思いがあらわれている素敵な作文ばかりでした！

2B編

僕が一番心に残ったことは大縄です。なぜなら、最初はどうも跳べませんでした。3年生が練習でうまくいく方法を調べて、教えてくれて、本番では勝つことができました。3年生のこのようなひたむきな姿を見て、僕も3年生のようになりたいと思いました。

次に一番安心できたのは2年生の学年種目で、僕はアンカーだったため、責任が大きくすごく怖かったけどみんなが頑張ったおかげで一周差がついてとても心に余裕を持つことができました。このことからテストの勉強の計画を立てるときに先生が言う「予備日」があることで自分に余裕ができて気が楽になると思いました。運動会で見せてくれた3年生の姿勢を見習い、学校生活に少しでも役立てていきたいです。

N. K

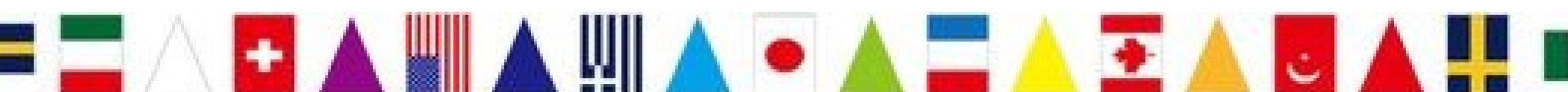


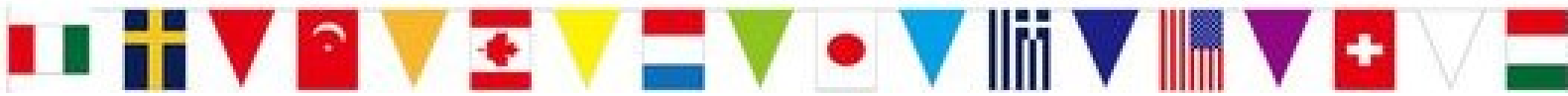
中学校に入ってから2回目の運動会でコロナやマスクの制限がなくなって、やっとコロナ前の賑わいのある運動会になったと感じました。応援リーダーになってみんなにダンスを教えたり、指示したり、少し大変だったけど当日は、前に出て応援することができて応援リーダーという役目を果たすことができたかなと思いました。

運動会当日は晴れていて暑かったけど、とても盛り上がってすごく楽しかったです。保護者の方々がたくさんいる中でのダンスはすごく緊張したけど、いつもより笑顔で大きく踊ることができたので良かったです。学年種目は、練習より手こずってしまってみんなに迷惑をかけてしまったけど、勝つことができ、大縄では、全員で頑張って10回跳ぶことができました。リレーはすごく緊張したけど、1位で走ることができ、そのまま1位でゴールしたので嬉しかったです。

来年は私たちが3年生として運動会を引っ張っていきたいと感じました。

S. Y





自分は運動会で特に応援を頑張りました。自分はリレーの時に、学年関係なしに応援することを意識して応援をしていました。なぜかと言うと自分がもし応援される側にいたら、違う学年の人に応援されても嬉しいと思ったからです。自分が最高学年になったら、今までの最高学年のように、声かけをしていきたいと思いました。大縄では、引っかかってしまっても「次頑張ろう」「どんまい」などと明るい声かけをして、明るい雰囲気にしていていいなと感じました。なので、来年自分が最高学年になったとき、明るい声かけをしていきたいと思いました。



M. K

僕はこの運動会で初めて応援リーダーという立場になりました。最初は何をするのかわからなかったけど、8月の終わりに学校へ来てダンスの練習をして、それをみんなに教える仕事ということがわかりました。初めはうまく教えることができるか心配だったけど、三年生が教えるのがとても上手だったので、僕も教え方を見習おうと思いました。



夏休みが明け、みんなにダンスを教えていく中で、すぐできる人とできない人がいてとても困りました。そんな時には3年生が助けてくれたのでとても嬉しかったです。

そうして迎えた本番。ダンスを教えることが終わり、もう仕事がないと思っていたけど3年生に、「今日が一番の仕事だよ」言われて、何をしたいのかわからなかったけど、自分のできることを自分なりに考え、最大限頑張ったら「よくやったね」と言われて嬉しかったです。

H. R

